

令和2年度 第3回学校運営協議会 議事録

1 開催方法

新型コロナウイルス感染症の感染予防のため、2月5日（金）に資料を郵送で委員に送付し、郵送により委員から回答を聴取するかたちで実施。

2 回答者

学校協議会委員（6名全員より回答を頂いた。）

会長	辻	量子
副会長	岩野	豊治
委員	大堀	彰子
委員	坂部	弘重
委員	松浦	宏樹
委員	若月	美優樹

3 議事一覧

- 【1号議案】令和2年度 大阪府立三国丘高等学校 学校評価について
- 【2号議案】令和3年度 大阪府立三国丘高等学校 学校経営計画について
- 【3号議案】令和2年度 学校教育自己診断結果を踏まえた本校の今後の課題について
- 【4号議案】令和2年度 後期授業アンケート結果を踏まえた授業改善の方策について
- 【5号議案】「本校の現状と課題を踏まえた今後のあり方」についての提言

4 議決事項

上記の【1号議案】及び【2号議案】については、全委員の賛成により承認された。

5 意見聴取内容

- 【3号議案】令和2年度 学校教育自己診断結果を踏まえた本校の今後の課題について

① 生徒アンケート結果について

- ・生徒の回答で、「学校に行くのが楽しい。」、「スポーツ大会は楽しくおこなえるように工夫されている。」、「命の大切さや社会のルール、人権について学ぶ機会がある。」の数値低下は、コロナ禍であったことがかなり影響していると考えられます。また、コロナ禍での対応や、一斉指導が困難な生徒の増加（と推察する）にも関わらず、「授業は、わかりやすい。」、「担任の先生以外にも気軽に自分が気になることについて話ができる先生がいる。」の項目の上昇は、先生方の多大なるご尽力の賜物と考えます。

- ・毎年4年の数値が高いことから、在籍年数が長いほど、本校の教育方針が奏功しているのではないかと推察します。ただし、3年生がすべてに低い数値となっている要因がなにか、検討が必要かもしれません。
- ・生徒の回答から、コロナ禍によるストレスや不満が感じ取れます。そんな中、4年生の回答で「いじめについて私たちが困っていることがあれば、先生は真剣に対応してくれる。」、「授業や総合学習では、将来の進路や、生き方について考える機会がある。」、「命の大切さや社会のルール、人権について学ぶ機会がある。」が100%となっているのは目を見張りました。
- ・今年度はコロナ禍の中、仕事と学業で大変だったと思います。ストレスも多い一年であったと思います。前回もそうでしたが、3年生の意欲が低下しているので、そこが気になります。中間の学年なので難しいとは思いますが、何か改善できる方法があると良いと思います。
- ・生徒の回答で、「授業がわかりやすい。」、「教え方に工夫をしている先生が多い。」という項目が上昇しているのは、先生方が日ごろから授業改善に取り組んでおられる成果だと思います。
- ・生徒の回答で、「担任の先生以外にも気軽に気になることについて話ができる先生がいる。」という項目が9ポイント以上上昇しています。これも、先生方が日ごろから生徒に寄り添い、生徒を気にかけて教育活動に励んでおられるからだと思い、その姿勢に頭が下がります。
- ・生徒の回答で、「学校に行くのが楽しい。」は低下しているが、これは、今年度はコロナ禍で、文化祭等の行事が取り止めにになったことと関係していると思われます。次年度以降楽しめる行事を工夫してあげて下さい。
- ・生徒の意見の中で、「入学してきてよかった。他に困っている人がいたら三国丘を勧めます。」とか「先生と生徒の距離が近くて、何でも相談できます。」などをみると、うれしく思います。

② 保護者アンケート結果について

- ・生徒アンケートのみならず保護者アンケートの結果からも、「授業がわかりやすい。」の項目が上昇していること、コロナ禍にも関わらず、この上昇から先生方の相当なご尽力を推察いたします。評価が低くなっている項目は、生徒結果と同様コロナ禍が相当影響していると推察します。
- ・保護者の回答で、「学校は、将来の進路や職業などについて適切な指導を行っている。」で高い評価の反面、「学校は、子どもに生命を大切にする心や社会ルールを守る態度を育てようとしている。」では低い評価であるのはなぜでしょうか。

③ 教職員アンケート結果について

- ・教職員アンケートにおいて、「教員間の相互信頼があり、意見を率直に言える環境、雰囲気である。」に関する回答が改善されているのが素晴らしいと思います。他方、自由回答にありますとおり、特定の人が頑張るのではなく、教職員の皆さまが共に信頼し、チームで動いていけるように、管理職の先生をはじめとした、学校の風土づくりを期待いたします。

- ・教職員アンケートで、「学校の教育活動について、教職員で日常的に話し合っている。」、「学校運営に、教職員の意見が反映されている。」、「学校は授業力向上のための校内公開授業等を積極的に推進し、また教員相互の授業を検討する機会を持ち、教材や指導方法など授業改善に取り組んでいる」、「学校（教員）は組織として『報告・連絡・相談』が徹底されている。」、「教員間の相互信頼があり、意見を率直に言える環境、雰囲気である。」の大幅な上昇から、組織としての安定がより強くなった結果と推察します。また、「本校では、カウンセリングマインドを取り入れた生徒指導を行っている。」、「いじめ（疑いを含む）が起こった際の体制が整っており、迅速に対応することができている。」、「生徒一人ひとりが興味・関心、適性に応じて進路選択ができるよう、きめ細かい指導を行っている。」など個別の指導・相談に関する項目が高数値となっていることから、先生方が細やかにご指導なさっていることがよく分かる結果だと思います。
- ・先生方の回答について、「教員間の信頼があり、意見を率直に言える雰囲気である。」が18ポイントも上昇していて、よかったと思います。課題は、「到達度の低い生徒の学習指導に全体的に取り組む」ことで、これは次年度以降そういう体制を強化されることを望みます。

④ 全体を通して

- ・アンケートの分析・考察と今後の対策についても十分に検討していただいていると思います。
- ・次年度は文化祭は復活させるとのことですが、生徒さんそれぞれが主体的に取り組み、役割発揮できるような機会があるとよいと考えます。

【4号議案】令和2年度 後期授業アンケート結果を踏まえた授業改善の方策について

- ・全ての項目において、昨年度平均より上昇していること、特に授業計画や教材活用の高数値より、先生方がさらに充実した授業を提供しておられることが伺えます。また、生徒理解や生徒意識が昨年度より上昇していることから、効果として反映していると考えられると思います。また、今回も4年生がすべてにおいて高数値であることから、在籍年数が長いほど、本校の教育方針が奏功すると推察します。
- ・第2学年、第3学年において、後期の方がポイント上昇している様に思われることから、前期はコロナで授業に制限がかかったのが、後期は緊急事態宣言下においても授業を行えたことが関係しているのか。やはり、生徒のみなさんにとって学校という居場所が大切なんだと思います。
- ・全体的に上昇している様なので、よい傾向だと思います。
- ・第3学年のアンケートのポイントが上昇している要因はわかりませんが、総じて良い傾向にあるのだと理解いたしました。前期から後期という半年での変化がもちろん、例えば、現在1年生の生徒が、来年、あるいは再来年にどのように変化していくのかということも、関心のあるところです。
- ・全体として、後期授業アンケートは前期よりも平均0.04ポイント上昇しています。これは先生方の日常的なご尽力の成果と思われる、素晴らしいことと思います。今後とも授業改善の姿勢を続けられることを期待しています。

【5号議案】「本校の現状と課題を踏まえた今後のあり方」についての提言

① 学校教育活動全般について

- ・今年度はコロナ禍で、例年とは異なる課題の対応、さぞや大変であったとお察しいたします。大変お疲れ様でございました。
- ・今年はコロナ禍のため、学校行事が制限されてしまったのは、仕方のないことでした。次年度以降、「学校に来るのが楽しくなる」行事を実施されることを期待しています。
- ・今年度は行事が中止、変更となるものが多く、残念でした。修学旅行の代替の行事がもう少し楽しい思い出につながるものが良かった。

② 教務部関連事項について

- ・「ふるさと堺探検隊」の参加率が昨年度よりもぐんと増えたのは、大変良かったと思います。
- ・特別指導について、先生方が継続的にご指導された結果が実を結ばれているのだと思われます。特別指導の範囲を超える前の対応として、スクールソーシャルワーカー等、専門家や外部支援と連携していく可能性をご検討いただければと思います。（生徒さんそれぞれの状況にもよるとは思いますが。）
- ・特別指導の受験者が後期に増えているのは先生がたのご指導の結果、生徒の意欲が高まったためと思われ、よかったと思います。

③ 生徒指導部関連事項について

- ・行事施行や部活動については、感染防止対策が大変な中、様々に工夫し、実施なさったと思います。多くの賞の獲得からも、先生方のご尽力を推察します。講習会についても今日的課題を選んでおられると思います。
- ・種々の講習会が行われており、それらすべてにおいて生徒の回答が高評価なのは何よりと存じます。あと、生徒の活動実績も素晴らしいと思います。
- ・各講習会アンケートについて、丁寧にまとめていただき、生徒さん自身の自由記述も読めたので、講習会の内容もわかりました。ひとつひとつのテーマが重要なものですので、今後も継続していただければと思います。
 - ・在籍数の確保、健康診断の受検率の上昇、先生方のご尽力故と思います。

④ 進路指導部関連事項について

- ・コロナ禍での就職支援はさぞご苦労が多かったのではと思います。
- ・今年もこの難しい状況の中、若年無業者0%を達成されたのは、すばらしいと思います。今後とも、ぜひ続けてください。